

受付印	家事 審判 申立書 事件名(相続の承認又は放棄の期間延長) 調停
貼用収入印紙 円 予納郵便切手 円 予納収入印紙 円	この欄に申立手数料としての収入印紙をはる(はった印紙に押印しない)。 (1件について甲類審判 800円分) 印紙 乙類審判1,200円分 調停 1,200円分 (注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、 <u>登記手数料としての収入印紙は、はらずにそのまま提出する。</u>

準口頭	関連事件番号 平成 年(家)第 号
-----	--------------------

○○家庭裁判所 御中 平成 ○年 ○月 ○日	申立人 (又は法定代 理人など) の署名押印 又は記名押印	甲 野 杉 男 (印)
------------------------------	---	-------------

添付書類	※標準的な申立添付書類については、手順の概要と申立ての方法のページ中の「申立てに必要な書類」欄をご覧ください。
------	---

申立人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) ○○ ^{都道} 府(県) ○○市○○町○丁目○番地
	住所	〒○○○-○○○○ ^{電話} ○○○(○○)○○○ ○○県○○市○○町○丁目○番○号
	連絡先	〒 - ^{電話} () (注:住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。)
	フリガナ氏名	コウノ スギオ 甲 野 杉 男 大正 昭和 ○年 ○月 ○日生 平成
	職業	会社員
※ 被相続人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) ○○ ^{都道} 府(県) ○○市○○町○丁目○番地
	最後の住所	〒○○○-○○○○ ^{電話} () ○○県○○市○○町○丁目○番○号
	連絡先	〒 - ^{電話} () ()
	フリガナ氏名	コウノ タロウ 甲 野 太 郎 大正 昭和 ○年 ○月 ○日生 平成
	職業	無職

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分には、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨
申立人が、被相続人甲野太郎の相続の承認又は放棄をする期間を平成〇〇年〇〇月〇〇日まで伸長するとの審判を求めます。
申 立 て の 実 情
1 申立人は、被相続人の長男です。
2 被相続人は平成〇〇年〇〇月〇〇日死亡し、同日、申立人は、相続が開始したことを知りました。
3 申立人は、被相続人の相続財産を調査していますが、被相続人は幅広く事業を行っていたことから、相続財産が各地に分散しているほか、債務も相当額あるようです。
4 そのため、法定期間内に、相続を承認するか放棄するかの判断をすることが困難な状況にあります。
5 よって、この期間を〇か月伸長していただきたく、申立ての趣旨とおりの審判を求めます。

(注) 太枠の中だけ記入してください。